

## 仕様書

1. 件名 経済安全保障に関するデューデリジェンスツールの提供
2. 目的 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構（以下「QST」という。）が研究セキュリティに関するリスクマネジメント体制を強化するために、QSTが研究活動において接触する機関または人物に対する多角的かつ迅速なデューデリジェンスをオープンソースを情報源として網羅的に収集し、データを蓄積・活用することを目的とする。
3. 利用期間 令和7年9月1日～令和8年1月31日
4. 履行場所 〒263-8555  
千葉県千葉市稲毛区穴川四丁目9番1号  
国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 総務部法務・インテグリティ課
5. 概要（詳細な機能については、別紙のとおり。）
  - 1) オープンソースを情報源とした経済安全保障上のリスク情報について、データベースを介して情報提供すること。
  - 2) データベースにおいて、研究者個人について検索し、当該研究者が過去から現在まで所属した機関、研究費等の資金提供を受けた機関の中に、懸念組織が含まれるか否かについて解析結果を確認できること。
  - 3) 組織について検索し、支配関係あるいは受発注・取引関係等による懸念組織との繋がりについて解析結果を確認できること。
  - 4) 提供する情報について、定期的に情報の更新が行われること。
  - 5) 使用方法の問い合わせや、不具合が発生した場合の相談窓口を設置すること。
6. 必要な能力・資格
  - 1) 国内の政府関連機関や独立行政法人、認可法人との契約実績を有していること。
7. 検査条件  
QST担当者が所定の要件を満たしていることを確認したことをもって検査合格とする。
8. 協議  
本仕様書に記載されている事項及び本仕様書に記載のない事項について疑義が生じた場合は、QSTと協議のうえ、その決定に従うものとする。

(要求者)

部課(室)名：総務部法務・インテグリティ課  
氏名：渡辺 まゆき